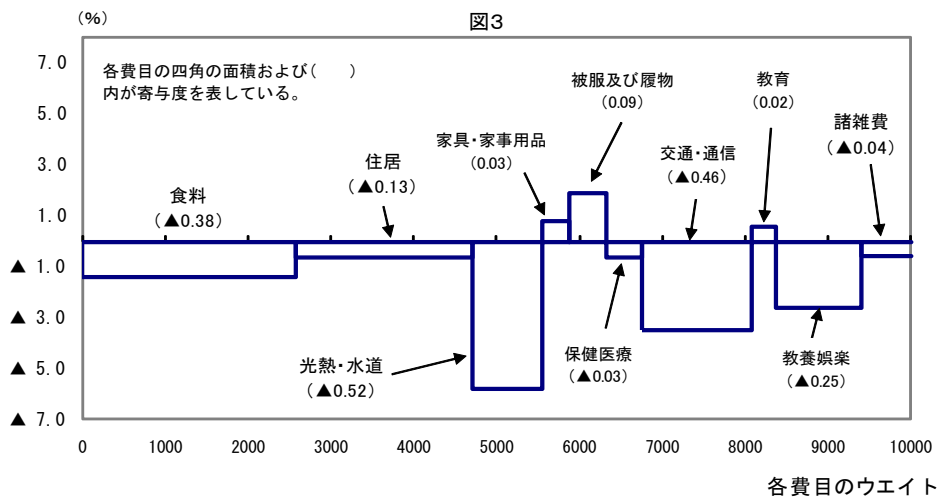


5 前年度との比較

総合指数の前年度比が 1.7%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道、交通・通信、教養娯楽の下落が主な要因となっている。(図 3)



[寄与度の高い費目]

費目	主な内訳(寄与度)
食料	調理食品(▲0.15)、生鮮果物(▲0.08)
光熱・水道	他の光熱(▲0.28)
交通・通信	自動車等関連費(▲0.40)
教養娯楽	教養娯楽用耐久財(▲0.11)、教養娯楽用品(▲0.12)